

# Janis

温水洗浄便座  
**SawaLet**  
サワレット

## 取扱説明書 JCS-590DRN

保証書付

### 目次

安全上のご注意	1
各部のなまえ	4

はじめに

取り付け前の確認	6
取り付けかた	7
リモコンの準備と取り付け	10
連立トイレの取り付け	13

取り付けかた

使いかた	14
本体操作部の使いかた	20

使いかた

お手入れのしかた	21
異常報知について	25
凍結防止について	26
故障かな?と思ったら	27
仕様	30
点検のお願い	31
お願い	32
安全・安心にお使いいただくために	33
保証とアフターサービス	34
保証書	裏表紙

お手入れ・こんなときは



家庭用

- このたびは当社温水洗浄便座をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。  
本商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に本取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- 保証書は本取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

# 安全上のご注意

必ずお守り下さい

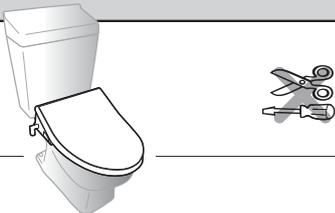
この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

・表示と意味は次のようになっています。

	<b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

・お守りいただく内容を次の図の記号で説明しています。

	この図表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この図表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

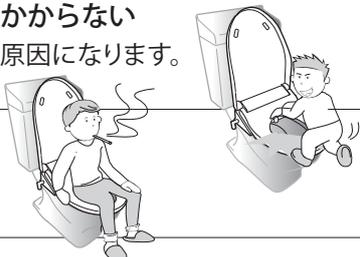
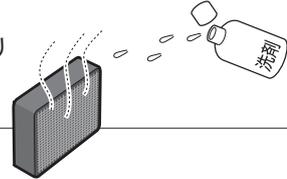
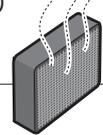
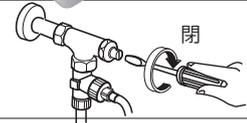
 <b>警告</b>	
 分解禁止	<p><b>絶対に分解したり、修理、改造はしない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 火災や感電の原因になります。</li> </ul> 
 禁止	<p><b>故障したままで使いつづけない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。</li> </ul> <div style="background-color: #cccccc; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     故障とは... ・配管や製品から水漏れしている ・製品に割れやひびが入っている                      ・異音、異臭がしている ・製品から煙が出ている ・製品が異常に熱い                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。すぐに使用を中止し、販売店または当社に連絡してください。</li> </ul>
 水場での使用禁止	<p><b>湿気の多い場所に設置しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 火災や感電の原因になります。</li> </ul> 
 水ぬれ禁止	<p><b>本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 火災や感電の原因になります。</li> </ul>
 禁止	<p><b>連結ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 結露などにより、火災や感電の原因になります。</li> </ul>
 ぬれ手禁止	<p><b>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 感電の原因になります。</li> </ul> 

**警告**

 禁止	<p><b>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 引っ張らない、ねじらない、無理に加熱しない。</li> <li>● 重いものを載せない束ねない、挟み込まない。</li> <li>● 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。</li> </ul>
 必ず行う	<p><b>極度に免疫力が低下して医師の治療を受けておられる方は、ご使用に際し医師にご相談ください</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 身体への著しい障害をまねくおそれがあります。</li> </ul>
 必ず行う	<p><b>低温やけどに注意する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 長い時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>次のような方が暖房便座をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方。</li> <li>・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方。</li> <li>・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方。</li> <li>・深酒された方、疲労の激しい方など眠り込む恐れのある方。</li> </ul> </div>
 必ず行う	<p><b>電源プラグの刃に付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</li> </ul>
 必ず行う	<p><b>温水洗浄便座をつなぐコンセントは、ブレーカーからの単独配線で、15Aを許容する配線(VVF2mm以上)を使用する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 照明器具を同じ配線につなぐと照明がチラつく原因になります。単独配線で使用してください。</li> </ul>
 必ず行う	<p><b>電源は交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 火災や感電の原因になります。延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。</li> </ul>
 必ず行う	<p><b>使用水は必ず水道水を使ってください</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用可能な水圧範囲は 0.069~0.735MPa(0.7~7.5kgf/cm<sup>2</sup>)です。</li> <li>● 0.069MPa(0.7kgf/cm<sup>2</sup>)未満の水圧では、使用できない場合があります。</li> <li>● ぼうこう炎や皮膚の炎症などを起こす原因になります。</li> </ul>
 必ず行う	<p><b>電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● コードを引っ張ると電源プラグが傷んで、火災や感電の原因になります。</li> </ul> 
 アース線接続	<p><b>アース(D種接地)工事がされていることを確認する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障や漏電のときに感電の原因になります。</li> </ul> 
 必ず行う	<p><b>お手入れの時には、必ず電源プラグをコンセントから抜く</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 感電の原因になります。</li> <li>※「ノズル洗浄」機能使用時は除く。</li> </ul>
 必ず行う	<p><b>逆流防止装置は定期的な点検を行う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。</li> </ul>

はじめに

## ⚠ 注意

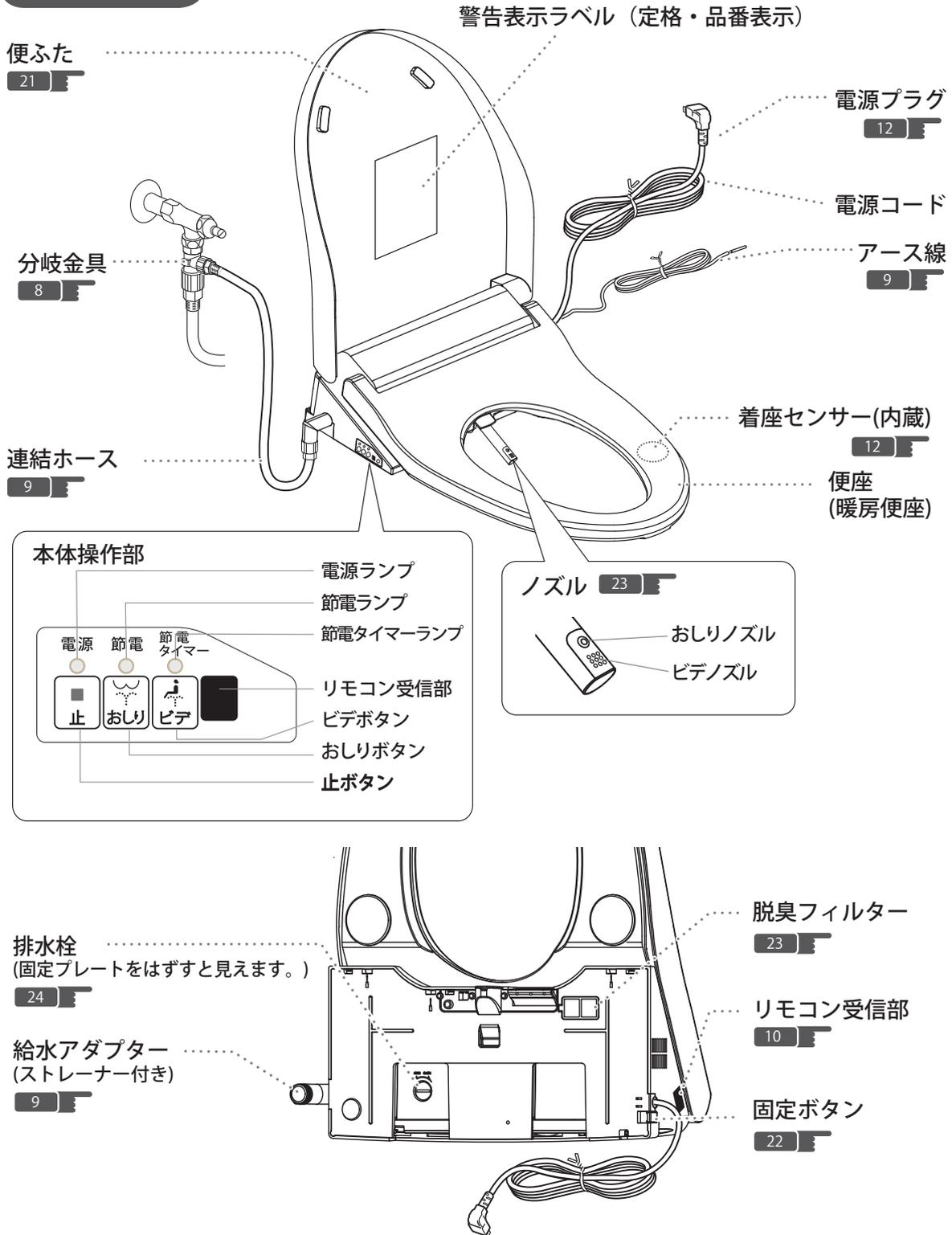
 禁止	便座本体に乗ったり、便ふたによりかからない ● 割れたり、はずれたりしてけがをする原因になります。	
 火気禁止	たばこなどの火気類を近づけない ● 火災の原因になります。	
 禁止	脱臭カセット・脱臭フィルターには、洗剤や水をかけない ● 洗剤をかけると塩素系ガスが発生し、気分が悪くなる場合があります。万一、洗剤がかかったときは、すぐ換気をしてください。	
 禁止	連結ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない ● 水もれの原因になります。	
 禁止	直射日光に当てない ● 樹脂部品が変色・劣化する原因になります。	
 禁止	お手入れのときは、うすめた中性洗剤(台所用・トイレ用)を使用し、次のものは使わない ● トイレ用・住宅用洗剤(酸性・アルカリ性)、ベンジン、シンナー、クレンザーおよびナイロンたわしなどを使用しない。 ● プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。 ● 連結ホースを傷め、水もれの原因になります。	
 必ず行う	水もれが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める	
 必ず行う	凍結による破損の予防を行う ● 凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水もれする原因になります。 ● 暖房するなどしてトイレを暖めてください。	
 必ず行う	電源コードの交換 ● 事故の発生を避けるため、電源コードが損傷を受けた場合の交換は、メーカー、サービス代行業者又は同等レベルの資格を備えているものを行わなければなりません。	
 必ず行う	長期間使用しないときは、止水栓を閉めて電源プラグを抜き、便座本体内部の水を抜く ● 安全のために電源プラグを抜いてください。 ● また、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす恐れがありますので便座本体内部の水抜きを行ってください。(26ページ参照)	
幼児、お年寄り、ご病気の方が使用される時は注意してあげてください。		

# 各部のなまえ



このマークの中の数字は、主な掲載ページを示しています。

## 本体



はじめに

## リモコン

### ビデ/ムーブ洗浄ボタン 15、16

女性専用の洗浄をします。  
2度押すとムーブ洗浄をします。

### 貯湯タンク洗浄ボタン 19

ボタンを押すとタンク内の水を排水し、  
新しい水を補充します。

### おしり/ムーブ 洗浄ボタン

おしりの洗浄をします。  
2度押すとムーブ  
洗浄をします。

15、16

### 発信部 止ボタン

15

### ノズル位置調節ボタン 16

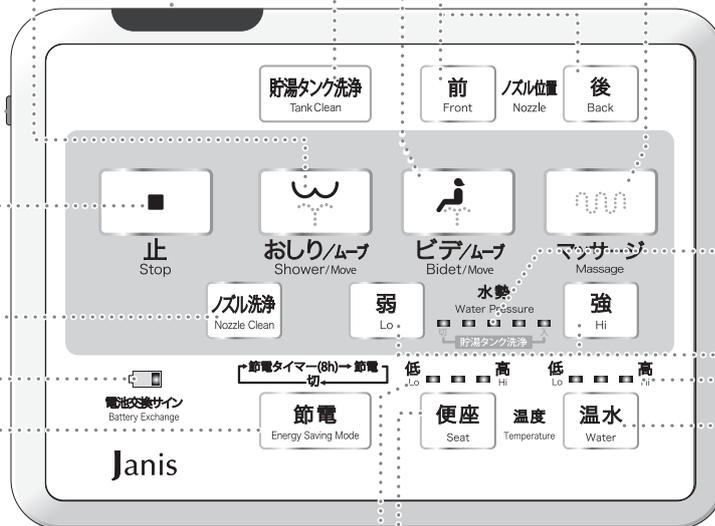
ノズルの位置を調節します。

### マッサージボタン 15

洗浄のとき、強弱のリズミカルな  
シャワーになります。

### 発信部

10



### 水勢表示ランプ

シャワーの強さを表示します。

16

### 節電ボタン 17

節電タイマー(8時間切タイマー)と  
節電を設定します。

### 電池交換ランプ 24

電池交換ランプが点滅したら、  
電池を交換してください。  
点灯したら、使用できません。

### ノズル洗浄ボタン 19

ノズルを掃除するときに使います。

### 便座温度調節ボタン

暖房便座の温度を調節します。 17

### 便座温度表示ランプ

暖房便座の温度を表示します。 17

### 温水温度調節ボタン

シャワーの温度を調節します。 16

### 温水温度表示ランプ

シャワーの温度を表示します。 16

### 水勢調節ボタン

シャワーの強さを調節します。 16

# 取り付け前の確認

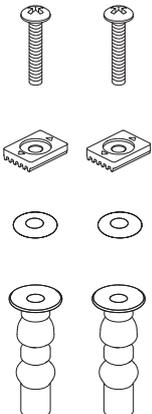
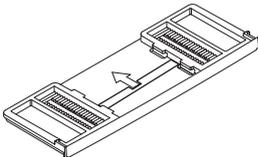
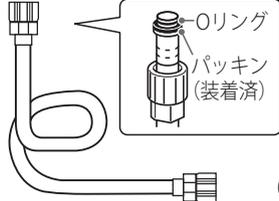
## 給水について

使用水は必ず水道水を使ってください

- 使用可能な水圧範囲は 0.069~0.735MPa(0.7~7.5kgf/cm<sup>2</sup>)です。
- 0.069MPa(0.7kgf/cm<sup>2</sup>)未満の水圧では、使用できない場合があります。

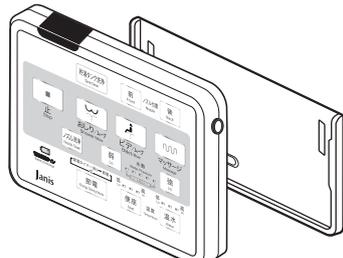
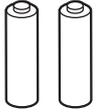
## 付属品

### 本体取り付け時に必要なもの

 <p>固定ボルト : 2本</p> <p>固定板 : 2個</p> <p>スリップ ワッシャー : 2個</p> <p>ゴムブッシュ : 2本</p>	 <p>固定プレート: 1枚 (便座本体に取り付けて 梱包しています。)</p>	 <p>連結ホース (約1m): 1本</p> <p>分岐金具: 1個</p> <p>ゴムパッキン (厚さ2mm): 2個</p> <p><small>*使用しません</small></p>
--	--	--

取り付けかた

### リモコン取り付け時に必要なもの

 <p>リモコン本体</p> <p>リモコンホルダー (取り付け用両面 テープ装着)</p>	 <p>単3形アルカリ乾電池(動作確認用) 2本</p> <p>*乾電池は消耗品です。 消耗品は保証期間中でも 有料となります。</p>	 <p>固定ねじ : 3本 (木ねじΦ4×10)</p>
---	---	---

## 用意する工具

 <p>モンキースパナ</p>	 <p>⊖ドライバー</p>	 <p>⊕ドライバー</p>
--	---	---

# 取り付けかた

## ⚠ 注意

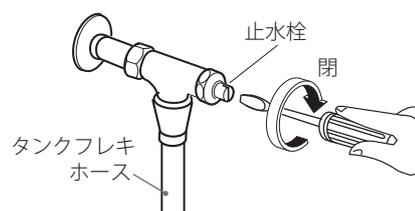
電源プラグは、設置工事が完了するまでは、コンセントに差し込まないでください。

- 故障する恐れがあります。

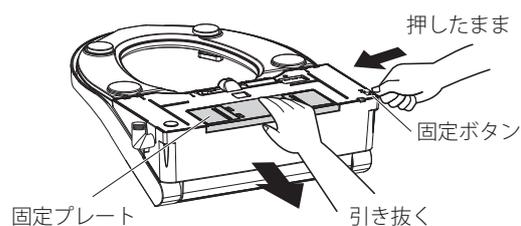
## 温水洗浄便座

### 1 止水栓を閉める

マイナスドライバーなどで止水栓を閉める。



### 2 固定ボタンを押して 固定プレートを便座本体底部から はずす



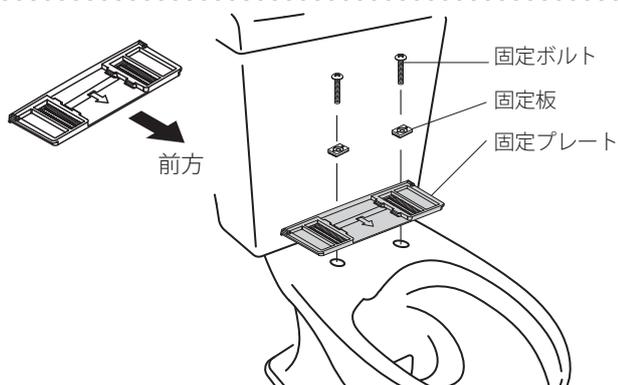
### 3 便器の取り付け穴に ゴムブッシュを差し込み、 スリップワッシャーを上に乗せる

- ・ゴムブッシュの表面を水でぬらしておく  
と差し込みやすくなります。



### 4 便座取り付け穴の上に 固定プレート、 固定板を置く

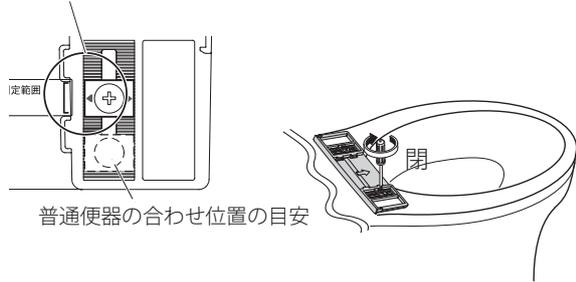
- ・固定プレートの方向を確認する。



## 5 固定プレートを仮固定する

- ・固定板の目印を固定プレートの位置合わせの枠内に合わせる。
- ・固定ボルトが固定板の中に入り込むまで ⊕ドライバーで締め込む。
- ※固定プレートの位置合わせ範囲は、大形便器用です。
- ・固定板の位置は調節可能です。

大形便器の合わせ位置の目安

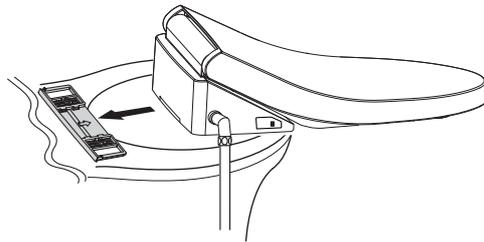


普通便器の合わせ位置の目安

※インパクトドライバーで締め付けしないでください。

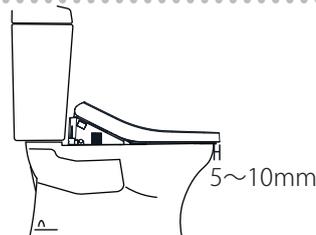
## 6 温水洗浄便座を固定プレートに取り付ける

- ・カチッと音がするまで本体を奥に押し込む。



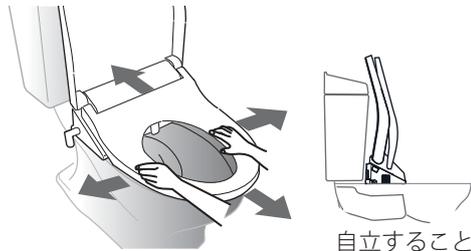
## 7 温水洗浄便座の位置を調節する

- ・便器の中心と便座の中心を合わせ、便座の出を左右均等にする。
- ・便座の先端が便器より5~10mm前になるように固定プレートの位置を調節する。



## 8 温水洗浄便座を固定する

- ・固定プレートの位置が決まったら、一旦便座をはずして固定ボルトをしっかり締め付ける。
- ・再度便座を取り付け、前後左右に動かしはずれないことを確認する。
- ・便座を上げた状態で便座が自立することを確認する。



自立すること

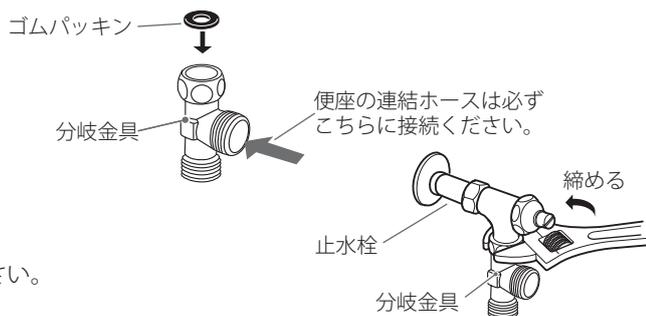
### お願い

長年お使いになると固定ボルトの締め付けが緩んでくる場合があります。その時は固定ボルトを締めなおしてください。

## 分岐金具の取り付け

### 7 分岐金具を取り付ける

- ①付属のゴムパッキン(黒：厚さ2mm)を入れて分岐金具を止水栓に取り付ける。
- ②分岐金具の袋ナットは、手でいっばいに締め付けてから工具で増締めする。(締め付けトルクの目安：7.4N・m)  
※止水栓に無理な力をかけないでください。(破損して漏水する恐れがあります。)



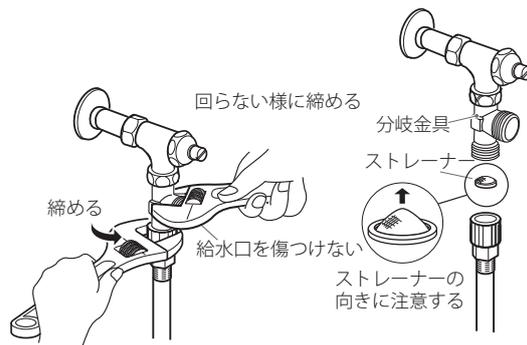
便座の連結ホースは必ずこちらに接続ください。

止水栓

分岐金具

## 2 タンクフレキホースを取り付ける

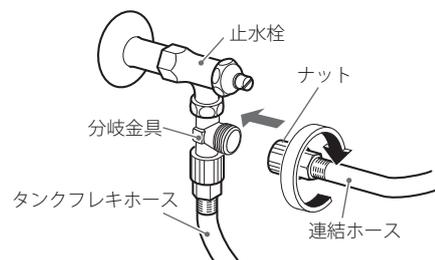
- ①ストレーナーを入れてタンクフレキホースを分岐金具に取り付ける。
- ②タンクフレキホースの袋ナットは、手でいっぱい締め付けてから工具で増締めする。
- ③分岐金具にスパナまたはモンキースパナを当てて、分岐金具を固定しながらタンクフレキホースの袋ナットを締め付ける。  
※止水栓に無理な力をかけないでください。(破損して漏水する恐れがあります。)



## 連結ホースの取り付け

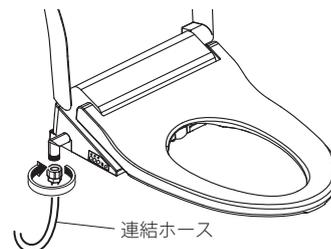
### 1 止水栓側に連結ホースを取り付ける

分岐金具に連結ホースのナットを手で回して取り付けてから、工具でナットを締め付ける。(ナットの締め付けトルクの目安：7.4N・m)  
(破損して漏水する恐れがあります。)



### 2 本体側に連結ホースを取り付ける

・連結ホースを給水アダプターに取り付ける。  
・ストレーナーが落ちる場合がありますので注意してください。  
・連結ホースは、便座本体の脱着や清掃ができる長さや配置に調節し、ねじれを整え固定してください。  
(ナットの締め付けトルクの目安7.4N・m)

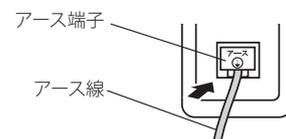


## アース線の取り付け

まだ電源プラグは差し込まないでください。  
※電源プラグは水道の元栓と止水栓を開けてからコンセントに差し込みます。

### アース線を取り付ける

アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。  
※設置場所の変更や転居のときには、アースの取り付けをしてください。



**警告**

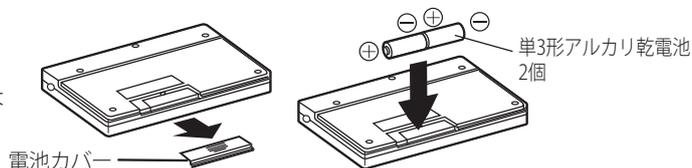
#### アース線を確実に取り付ける

- アース線を接続しないと漏電時に感電の原因になります。
- 次のようなところへのアース線接続は法令で禁止されています。: ガス管、電話線、避雷針、水栓など。
- アースの取り付け (D種接地工事) は、電気工事店または販売店にご相談してください。

# リモコンの準備と取り付け

## 1 電池を入れる

- ①リモコン裏面にある電池カバーを開ける。
- ②単3形アルカリ乾電池2個を +、- を間違えないように入れる。
- ③電池カバーを閉じる。

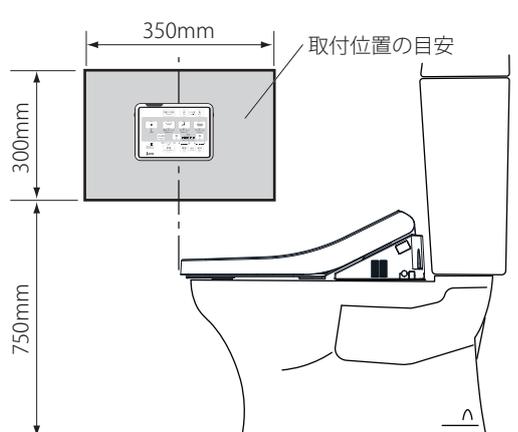


### ⚠ 注意

- 新旧、異種の乾電池は混用しないでください。
  - 付属の電池は動作確認用のため、電池寿命が短い場合があります。
  - 長期間使用しないときは、乾電池を取り出してください。
  - 電池寿命の目安は約1年です。
  - 充電タイプの乾電池は使用できなかつたり、電池の使用期間が短くなります。
- ※天井までの仕切り壁のない連なっているトイレで2台以上設置の場合、13ページの「連立トイレへの取り付け」を参考にしてください。

## 2 リモコンの取り付け位置を決める

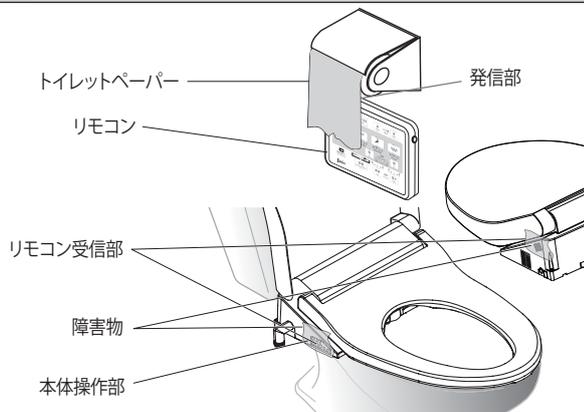
- ①便座に座った状態で、ボタンに手が届く範囲でおおよその取付け位置を決める。
  - ②その位置にリモコンを手で保持しながら、リモコンの温度調節ボタンを押して受信状態を確認する。
- ※リモコンからの信号を便座本体が受信すると、「ピッ」または「ピッピッピッ」と音がすることを確認してください。(一旦便座本体の電源プラグをコンセントに差し込み、確認後抜いてください。)



取り付けかた

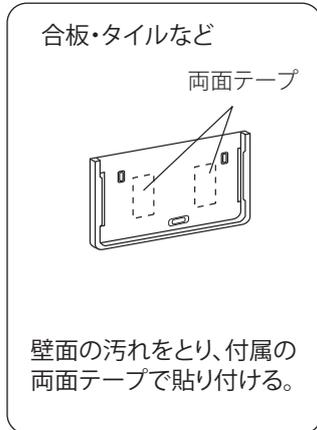
### ⚠ 注意

- リモコンの発信部にトイレットペーパーまたは障害物があった場合、動作しない場合があります。
- 本体側面のリモコン受信部に障害物があると動作しない場合があります。
- 直射日光、インバーター蛍光灯の光が受信部に当たる場合は、リモコンからの信号を受け付けないことがあります。
- 壁の色(黒っぽい色)や材質により、リモコンからの信号がリモコン受信部に届きにくい場合があります。

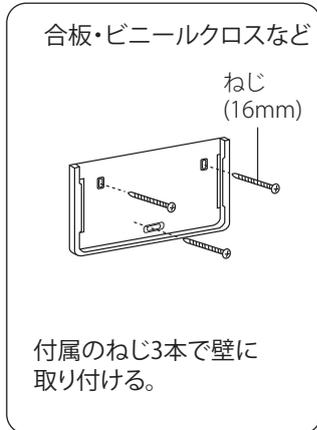


### 3 リモコンホルダーの取り付け

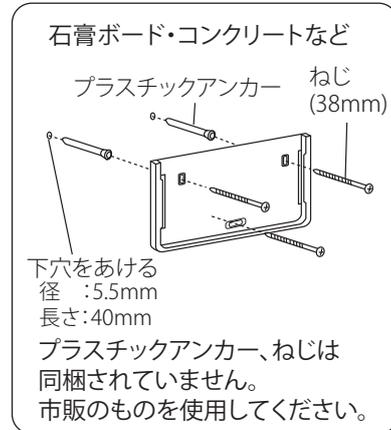
#### 接着できる壁の場合



#### ねじ止めできる壁の場合



#### 付属品でねじ止めできない壁の場合

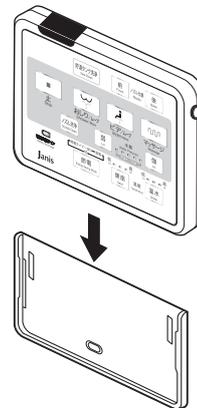


#### ⚠ 注意

- ホルダーを固定する壁面が平面でないとリモコンがはまらなかったり、がたつく恐れがありますので、取り付け面が平面になるように調整してください。

### 4 リモコンの取り付け

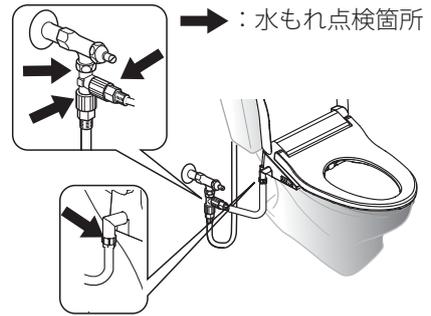
- ・ 取り付けたりモコンホルダーにリモコンを差し込む。



## 取り付け後の確認

### 水もれの点検

- ①給水の前に配管接続部のゆるみがないか再確認する。
- ②止水栓を開いて配管接続部から水もれがないことを確認する。
- ③本体給水接続部、水抜栓部より水もれがないことを確認する。  
※ 万一、水もれがある場合、水もれする接続部をはずして再度取り付け。



### 動作の確認

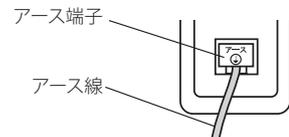
確認の前に梱包用ビニール袋を便器と便座の間に挟んで、ノズルからシャワーの吹き出す様子が確認できるようにします。

#### ⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後は、約10秒間マイコンが初期設定を行いますので、ボタン操作を受け付けません。  
初期設定終了後に動作の確認を行ってください。

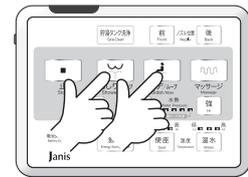
## 1 電源を入れる

- ①アース線が取り付けられているか確認する。
- ②電源プラグをコンセントに差し込む。
- ③本体表示部の「電源」ランプが点灯します。



## 2 リモコンの「おしり」または「ビデ」ボタンを押す (温水タンクへの給水が始まります。)

- ・温水タンクへの給水と同時に「ピッピッ・・・」と音が鳴ります。
- ・温水タンクへの給水が終了すると音が止まります。  
温水タンクが満水になるまでシャワーは出ません。



## 3 リモコンの「便座」と「温水」ボタンを押して温度設定を変更する

## 4 便ふたを開ける

- ・便座があたたまるのを確認します。(5分程度待ちます。)

## 5 着座センサー位置を手で覆う

- ・着座センサーは便座に向かって右側前方に内蔵されています。(右図点線部)
- ・着座を感知すると、「ピッ」と音が鳴ります。
- ・脱臭を開始します。(脱臭ファン動作中)  
(工場出荷時、または、操作音と自動脱臭が設定されている時)

## 6 「おしり」または「ビデ」ボタンを押す

- ・ノズル洗浄をします。
- ・ノズルが伸びて、ノズルからシャワーが出ることを確認します。
- ・各機能が正しく作動するかを確認します。(14~20)



## 7 「止」ボタンを押す

- ・シャワーが止まり、ノズルが本体へ収納されしノズル洗浄をします。  
※待機中に、ノズル付近から水滴が約3~5秒落ちることがあります。  
これは温水タンクの水が沸きあがったときの膨張水またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

#### ⚠ 注意

- 便ふたカバーを取り付けて使用すると故障の原因になります。
- 便座に便座カバーを取り付けて使用すると着座を感知できません。
- 着座すると(操作音の設定をしている場合)本体より「ピッ」音が鳴ります。

# 連立トイレへの取り付け

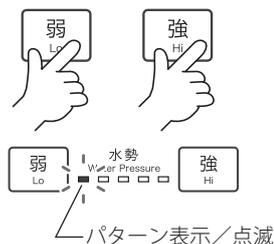
※リモコンパターンを変更するとリモコン操作ができなくなる場合がありますので変更するときは、注意して設定を行ってください。

## リモコンの設定 設定は便座本体の近くで行ってください。

- 隣接するトイレで本製品が2台以上使用されると誤動作の原因となりますので、必ず以下の手順に従って異なるリモコンパターンに設定を変更してください。
- リモコンパターンを変えたい便座のみ電源を入れて設定作業を行ってください。

### 1 リモコンの **弱**、**強** ボタンを同時に5秒以上押す

- ・リモコンの「弱」と「強」ボタンを同時に5秒以上押すと、リモコンパターンを表すリモコンの水勢ランプが点滅します。
- ※リモコンパターンは、5種類の設定ができます。
- ※工場出荷時のリモコンパターンは、1段目に設定されています。



### 2 リモコンの **弱** または **強** ボタンを押し、リモコンパターンを設定する

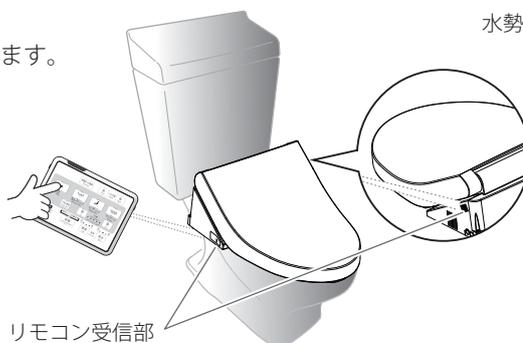
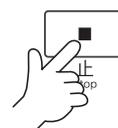
※ボタンを押すごとに水勢の1段目～5段目までの5種類の設定ができます。

リモコンパターン	水勢 Water Pressure
1	■ □ □ □ □ □
2	□ ■ □ □ □ □
3	□ □ ■ □ □ □
4	□ □ □ ■ □ □
5	□ □ □ □ ■ □



### 3 リモコンの **止** ボタンを押し、設定を完了する

- ・リモコンの発信部を便座のリモコン受信部に向けてリモコンの「止」ボタンを押してください。
- ・リモコンの水勢ランプは消灯し、本体から「ピッピッ」と音が鳴ります。



# 使いかた

幼児、お年寄り、ご病気の方が使用するとき  
周りの方が注意してあげてください。

## ご使用になる前に

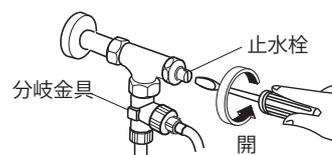


### ●確認してください。

電源プラグをコンセントに差し込むと「電源」ランプが点灯します。  
( 12 )

### ●止水栓の確認

設置後、止水栓は開いていますか。  
閉じている場合は、止水栓を開いてください。



### ●リモコンの確認

乾電池が正しく入っているか確認してください。

## ⚠ 注意

- 便ふたにカバーを取り付けて使用すると故障の原因になります。
- 便座に便座カバーを取り付けて使用すると着座を感知できません。
- 着座すると(操作音の設定をしている場合)本体より「ピッ」と音が鳴ります。

## 1 便ふたを開けて、座る

- ・ 着座すると「ピッ」と音が鳴り、脱臭が作動します。  
(工場出荷時、または、操作音と自動脱臭が設定されている時)



## リモコン操作について

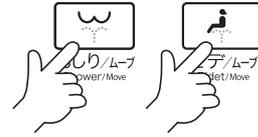
- ※リモコンは手に持って操作することもできます。
- ※リモコンからの信号を本体が受信すると、便座本体から音が鳴ります。
- 「ピッ」：機能設定や温度・強さ調整のとき
- 「ピー」：調整の最大・最小位置、機能解除のとき
- 「ピッピッ」：連立設定などの設定ができたとき
- 「ピッピッピッ」：操作・設定不可のとき

## 2 または ボタンを押す

おしり/ムーブ  
Shower/Move

ビデ/ムーブ  
Bidet/Move

- ・おしり洗浄またはビデ洗浄を行います。
- ・ムーブ機能については16ページ/ムーブ洗浄を参照ください。
- ・局部周辺の汚物を洗い流す機能です。



### 注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用について医師の指示に従ってください。

## 3 ボタンを押す

マッサージ  
Massage

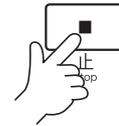
- ・水勢の強弱のリズミカルなシャワーで洗浄します。
  - ・もう一度「マッサージ」ボタンを押すとマッサージ洗浄が終了しマッサージ洗浄前の洗浄に戻ります。
- ※おしり洗浄またはビデ洗浄中のみ操作できる機能です。



## 4 ボタンを押す

止  
Stop

- ・洗浄を停止します。



### 注意

- 洗浄停止後、ノズル付近から水滴が約3～5秒落ちることがあります。これは、ノズルの自動洗浄によるもので、故障ではありません。

## 5 便座から立ち上がる

- ・自動脱臭が設定されていれば約1分後に脱臭が停止します。  
また、便座に座り続けた場合は、約30分後に脱臭が停止します。

## 6 便ふたを閉じる

## ノズル位置の調節

前、後 を押す

- ・おしり洗浄、ビデ洗浄中に行います。
- ・ノズル位置は3段目から始まります。
- ・5段階の調節ができます。
- ・ボタンを押すごとに1段階ずつ調節ができます。(ボタンを押すごとに便座本体から「ピッ」と音が鳴り、1と5段目は「ピー」と音が鳴ります。)
- ・ノズル位置の設定は着座している間は記憶していますが、便座から立ち上がると3段目の位置に戻ります。再び着座したときは設定しなおしてください。

ブザー音	ピッ → ピッ → ピッ → ピー
ノズル位置	1段 ← 2段 ← 3段 ← 4段 ← 5段
ブザー音	ピー ← ピッ ← ピッ ← ピッ

## 水勢の調節

弱、強 を押す

- ・水勢は3段目から始まります。



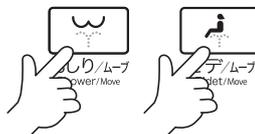
- ・5段階の調節ができます。
- ・お好みの強さにボタンを押して調節してください。(ボタンを押すごとに便座本体から「ピッ」音が鳴り、1と5段目は「ピー」と音が鳴ります。)
- ・水勢の強さは3段目に戻るため、再び使用する時には設定しなおしてください。
- ・水勢表示ランプは点灯後、約20秒経過すると消灯します。

ブザー音	ピッ → ピッ → ピッ → ピー
水勢強さ	1段 ← 2段 ← 3段 ← 4段 ← 5段
ブザー音	ピー ← ピッ ← ピッ ← ピッ

## ムーブ洗浄

おしり/ムーブ または ビデ/ムーブ ボタンを押す

- ・おしり洗浄、ビデ洗浄中に行います。
- ・ノズルが前後に伸縮し、広い範囲を洗浄できます。
- ・もう一度同じボタンを押すとムーブ洗浄が終了し、ムーブ洗浄前の洗浄に戻ります。



### ⚠ 注意

- 水勢の調節、ノズル位置の調節及びムーブ洗浄は、「おしり」洗浄「ビデ」洗浄中の機能です。

## 温水温度の調節

温水 ボタンを押す

- ・現在の温水温度の設定状態を表示します。
- ・ボタンを押すごとに設定温度が切り替わります。3段階の温度調節ができます。
- ・温水温度表示ランプは点灯後、約10秒経過すると消灯します。



- 季節やシャワーの水勢にもよりますが、温水温度設定の1分後には設定した温度で使用できます。
- 冬場では温水温度の維持時間が短くなるため、必要に応じて洗浄を一旦洗浄を停止し、しばらくしてから洗浄を再開してください。

## 便座温度の調節

### 便座ボタンを押す

- ・現在の便座温度の設定状態を表示します。
- ・ボタンを押すごとに設定温度が切り替わります。3段階の温度調節ができます。
- ・便座温度を切(暖房しない)にするときは、ボタンを押してランプを消灯の状態にしてください。
- ・便座温度表示ランプは点灯後、約10秒経過すると消灯します。

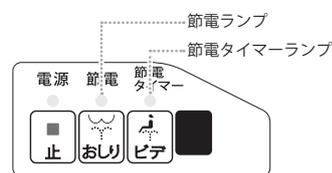


- 季節や室温にもよりますが、便座温度設定の5分後には設定した温度になります。

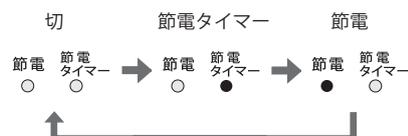
## 節電の設定

### 節電ボタンを押す

- ・「節電」ボタンを押すごとに設定が切り替わります。
- ・**節電タイマー** ※ 節電タイマーは毎回設定する必要があります。節電タイマーに設定すると、設定したときから8時間、温水・便座への通電を停止します。おでかけやお休みのときなど、長時間使用しない場合にお使いください。
- ・**節電** ※ 1度設定すると解除するまで続きます。節電モードに設定すると、未使用時の便座の温度は34°C、温水温度は25°Cを維持します。
- ・**切** 設定されている温度で、温水・便座を暖めます。
- ・**途中で解除したいとき** 「節電」ボタンを押して、節電と節電タイマーランプを消灯にしてください。



本体操作部



### 注意

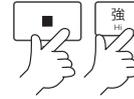
- 節電中に着座を感知すると、便座と温水の温度を設定温度まで暖めます。(設定温度になるまで、便座は約5分、温水は約1分かかります。) 使用後は節電中の状態に戻ります。

## その他の節電のしかた

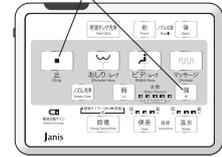
- 便ふたを閉じる  
ご使用にならないときは便ふたを閉じておくと、便座表面からの放熱を減らすことができ、節電になります。
- 温度設定を低めに  
季節に応じて、冷たさを感じない範囲で設定温度を低めに調節すると、節電になります。
- こまめに電源を切る  
外出するとき、長期間使用しないときは、本体操作部の「止」ボタンを4秒以上押して電源を切に設定すると節電になります。

## 脱臭機能を使用しないとき

- ・リモコンの「止」を押しながら「強」ボタンを5秒以上押すと本体から「ピー」と音が鳴り自動脱臭機能が停止します。
- ・再び、使用する場合リモコンの「止」を押しながら「強」ボタンを5秒以上押すと本体から「ピッピッ」と音が鳴り自動脱臭機能が再開します。

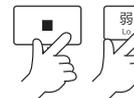


「止」を押しながら「強」ボタンを押す

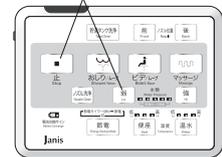


## 操作音を消したいとき

- ・リモコンの「止」を押しながら「弱」ボタンを5秒以上押すと本体から「ピー」と音が鳴り操作音を停止します。
- ・再び、操作音を鳴らす場合リモコンの「止」を押しながら「弱」ボタンを5秒以上以上押すと本体から「ピッピッ」と音が鳴り操作音が鳴るようになります。



「止」を押しながら「弱」ボタンを押す



### 知っておいていただきたいこと

切り忘れ防止タイマー	「止」操作をしない場合には、シャワーは約2分で停止し、本体から「ピッ」と音が鳴ります。便座から立ち上がったときも停止します。
脱臭機能	自動脱臭が設定されているときは便座に座ると脱臭を開始します。(動作音がします。) 便座から立ち上がった後、約1分で脱臭は止まります。便座に座り続けた場合は、約30分で脱臭は止まります。
使用中の音	使用中に[シュー]という音がすることがありますが、これは便座本体の温水タンクの水が沸きあがる音で異常ではありません。
マイコンの初期設定	停電から復帰したときや電源プラグをコンセントに差し込んだ直後は、約10秒間初期設定を行います。その間はボタン操作を受け付けません。初期設定が終われば本体から「ピッ」と音が鳴ります。
冬季など水温が低いとき	洗浄中に温水温度が低くなる場合があります。冬場では温水の維持時間が短くなる為、必要に応じて洗浄を一旦停止し、しばらくしてから洗浄を再開してください。
リモコン受信について	黒っぽいトイレ内装の場合は、リモコンの信号(赤外線)が吸収されて正常に動作しないときがあります。リモコンの発信部の延長線上に白っぽいスクリーンを貼るなどして使用してください。

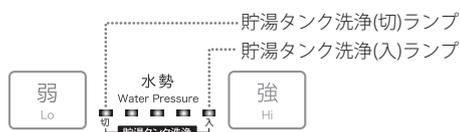
使いかた

知っておいていただきたいこと	
低温やけど防止	長時間便座に座り続けると、低温やけどになる場合があります。便座に座ってから約1時間で便座ヒーターの通電を停止し、「電源」、「節電」、「節電タイマー」ランプが点滅します。立ち上がると自動的に復帰します。
セルフクリーニング	おしりまたはビデ洗浄を使うとき、ノズルが出る前とノズルが本体へ収納された後自動でノズル洗浄をします。
水道圧が低いとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道圧0.069MPa(0.7kgf/cm<sup>2</sup>)より低いとき、水勢を「強」に設定しても、十分な水勢が得られないことがあります。</li> <li>通常十分な水勢が得られても他の蛇口で水を使ったり、水道圧が0.069MPa(0.7kgf/cm<sup>2</sup>)より低くなると、十分な水勢が得られないことがあります。</li> </ul>

## 貯湯タンク洗浄

貯湯タンク洗浄  
Tank Clean

を押す



### ・貯湯タンク洗浄

本体内蔵の温水タンクの水を入れ替える機能です。入れ替え時間は、約3分です。

「貯湯タンク洗浄」ボタンを押すとリモコンの貯湯タンク洗浄ランプ(赤色)が点灯(10秒間)します。ランプが点灯している間に、「貯湯タンク洗浄」ボタンを押すと「入」と「切」が切り替わります。

貯湯タンク洗浄ランプが「入」のとき：約24時間毎に温水タンクの水を入れ替えます。

(設定中におしり・ビデ洗浄等行くと洗浄終了から約24時間毎に温水タンクの水を入れ替えます。)

※設定中は、約24時間毎に温水タンクの水を入れ替えます。

貯湯タンク洗浄ランプが「切」のとき：温水タンクの水の入れ替えは行いません。

### ・強制貯湯タンク洗浄

「貯湯タンク洗浄」ボタンを4秒以上押すと約3分間温水タンクの水を入れ替えます。

## ノズル洗浄

※ノズル洗浄機能は、着座中は動作しません。

ノズル洗浄中に着座を感知すると動作を停止します。

ノズル洗浄  
Nozzle Clean

を押す



### ・ノズル洗浄(機械洗浄)

「ノズル洗浄」ボタンを押すと2分間ノズル洗浄の水を出しながらノズルが前後に動作します。

### ・ノズル洗浄(掃除)

「ノズル洗浄」ボタンを4秒以上押すと本体からノズルが2分間出た状態を維持します。

(歯ブラシなどを利用するとノズル掃除が容易です。)

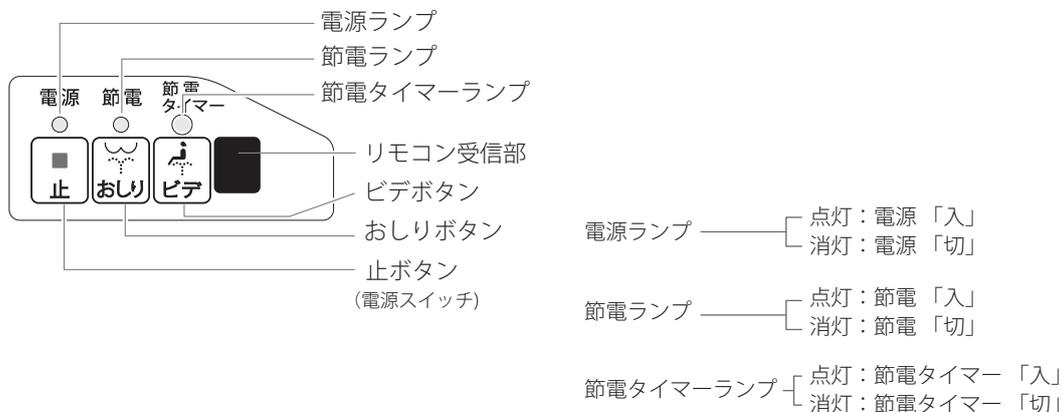


を押す

・ノズル洗浄を停止し、ノズルを収納します。

# 本体操作部の使いかた

- ・電源、節電、節電タイマーの設定状態を表示ランプで確認できます。



## ■ 止 ボタンを押す

- ・シャワーを止めます。
- ・「止」ボタンを4秒以上押すと電源を切ることができます。再度ボタンを4秒以上押すと電源が入り、前回使用時の設定で使用開始できます。（シャワーの水勢と位置は初期状態に戻ります。）
- 電源を切るとリモコンの受信を停止し、温水や便座の温度設定が切になります。
- ※電源を切った状態でリモコンの設定を変更しても便座本体の設定は変更されません。

### ⚠ 警告

お手入れまたは凍結防止のために便座本体の水抜きを行う場合は、電源ボタンで電源を切らず、必ず電源プラグを抜いて電源を切ってください。

※水抜きの方法を参考にしてください。（ 26 ）

※感電の原因になります。

使  
い  
か  
た

## 🚿 おしり または 🚿 ビデ ボタンを押す

- ・おしり/ビデ洗浄をします。
- 約2分使用すると自動的に止まります。
- ・水勢、ノズル位置は、本体操作部では調節できません。

※本体操作部の「おしり」「ビデ」を使用すると水勢、ノズル位置は3段階に設定されています。

※本体操作部の「おしり」「ビデ」ボタンは、リモコン操作ができないときの非常用ボタンです。

# お手入れのしかた

## ⚠ 警告

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※「ノズル洗浄」機能を使用する場合は除きます。



お手入れが終了したら、電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込んでください。

## ⚠ 注意

汚れは水をふくませたやわらかい布、またはうすめた台所用中性洗剤をふくませた布でふき取って下さい。

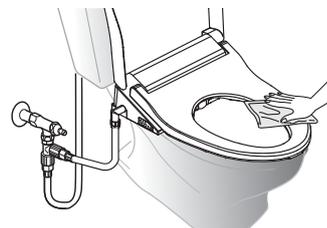
- シンナー・ベンジン・トイレ用洗剤・住宅用洗剤・薬品で拭いたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしないでください。
- クレンザーや磨き粉が入っている洗剤やたわしは使用しないでください。変色・変形・キズの原因となります。
- 便器の清掃に使用するトイレ用洗剤は、便座本体に付かないようにしてください。  
また便座・便器についたトイレ用洗剤は確実にふき取ってください。
- 酸性やアルカリ性の洗剤は使用しないでください。気化ガスが便座本体内に入り、腐食・故障の原因となります。
- 乾いた布やトイレットペーパーでこすらないでください。キズの原因となります。

便器内を洗剤でお手入れするときは、

- 便器の清掃に使用するトイレ用洗剤および消毒剤などは、早め(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたをあけたままにしておいてください。また便座・便器についた洗剤は確実にふき取ってください。  
(酸性やアルカリ性の洗剤を使用すると気化ガスが便座本体内に入り、故障の原因になります。)

## 日常のお手入れ

- ①電源プラグをコンセントから抜く。
- ②水でぬらした柔らかい布をよくしぼってからふく。
- ③汚れがひどいときは、中性洗剤を柔らかい布に含ませてふき取り、そのあと水ぶきする。
- ④お手入れが終わったら、電源プラグを差し込む。



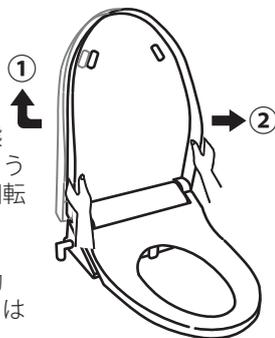
## 念入りなお手入れ

### 便ふたのはずしかた、取り付けかた

・便ふたを取りはずして、すみずみまでお手入れができます。

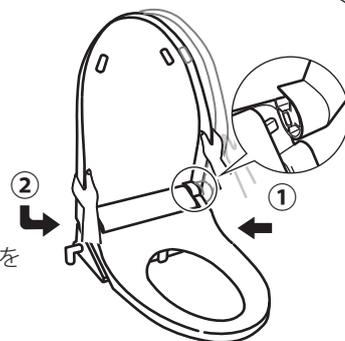
#### はずしかた

- ①便ふたを開けた状態で、左側を広げるようにして持ち上げて回転軸からはずす。
- ②便ふたを右側に移動させながら本体からはずす。



#### 取り付けかた

- ①便ふたを開けた状態で、右側のふた側回転軸穴を本体側回転軸にはめる。
- ②便ふたの左側を広げながら、ふた側回転軸穴を本体側回転軸にはめる。

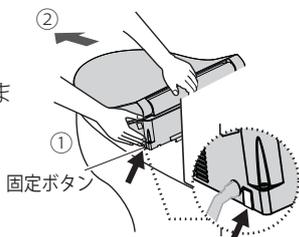


## 本体のはずしかた、取り付けかた

・本体を取りはずして、裏側や便器の上面をお手入れできます。

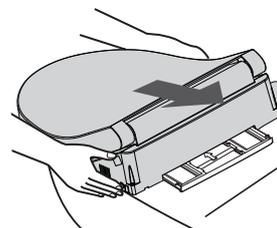
### はずしかた

- ①便座本体右下奥にある固定ボタンを押したまま
- ②便座本体を手前に引く。



### 取り付けかた

便座本体のくぼみと固定プレートの位置を合わせる。カチッと音がするまで本体奥まで押し込む。  
(手前に引き、固定されたか確認してください。)

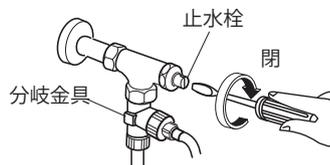


## ストレーナーのお手入れ

・ストレーナーが詰まると温水シャワーの水勢が弱くなりますのでお手入れしてください。

### 1 止水栓を閉める

・マイナスドライバーで右方向にまわします。



### 2 便座本体側の連結ホースをはずす

(給水アダプターの下にバケツなどを置き、排水を受けてください。)

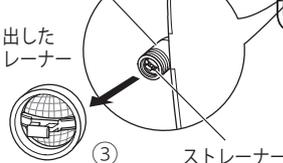
・連結ホースを給水アダプターから外す。

### 3 給水アダプター内にあるストレーナーをピンセットなどを使って取り出す

### 4 ストレーナーを水洗いしながら歯ブラシなどを使って掃除する



給水アダプター (ストレーナー付き)



### 5 ストレーナーを元の位置に止まるまで押し込みもどす

※逆に取り付けないでください。

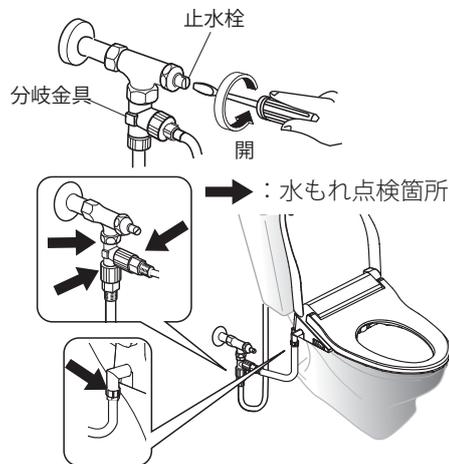
### 6 連結ホースを取り付ける

### 7 止水栓を開ける

・マイナスドライバーで左方向にまわします。

### 8 水もれの確認

- ・本体給水接続部、配管接続部から水もれがないか確認する。
- ・給水アダプターから水もれのないことを確認する。  
※万一水もれがある場合は連結ホースの取り付けを再度行ってください。



お手入れ・こんなときは

## ノズルのお手入れ

ノズルが汚れると、シャワーが横に飛び散ったり、ノズルが出なくなったりノズルがもどらなくなりますので、必ずお手入れしてください。

### 1 ノズルを出す

- ・  ボタンを4秒以上押してノズルを出す。

### 2 汚れを落とす

- ・ 手袋をして作業をしてください。  
ブラシでノズル本体・ノズル先端の全周、およびノズル先端の穴を軽くこすって汚れを落とします。

### 3 又は、 ボタンを押す

- ・ ノズルがもどります。

※着座を感知するとノズルはもどります。その場合は、便座本体から一度離れ、再度「ノズル洗浄」ボタンを4秒以上押して下さい。

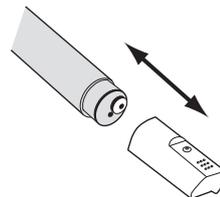
※ノズルは、2分間で自動でもどります。もどった場合は、1の操作を行ってノズルを出すことができます。

※「ノズル洗浄」ボタンを一度押すと、ノズル洗浄の動作をします。



### ノズル先端のお手入れ

- ① ノズル洗浄ボタンを4秒以上押してノズルを出します。
- ② ノズル本体とノズル先端を持ってひねらずにまっすぐ引き抜きます。
- ③ ノズル先端の汚れを落とします。
- ④ ノズル本体とノズル先端を持ってまっすぐ差し込んで取り付けます。



## 脱臭フィルターのお手入れ

### 1 便座をはずす

- ① 止水栓を閉める。
- ② 電源プラグをコンセントから抜く。
- ③ 便器から便座を外す。

### 2 汚れを落とす

- ① 便座裏に付いている脱臭フィルターを取り出す。
  - ・ 脱臭フィルターのつまみを持って本体より取り外す。
- ② 脱臭フィルターを掃除する。
  - ・ 網部のほこりを歯ブラシなどで取り除いてください。(1ヶ月に1回程度)

※脱臭フィルターにほこりがつくともファンの音が大きくなります。

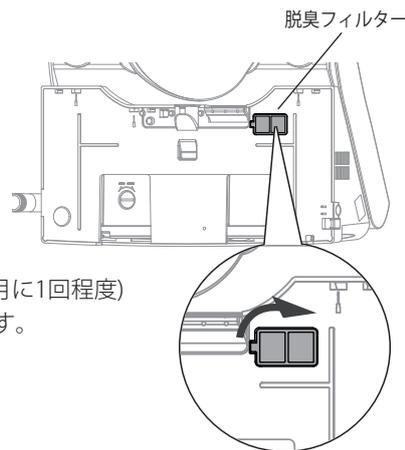
※水洗いをした場合は、よく乾かしてください。

### 3 便座を取り付ける

- ① 便座裏に脱臭フィルターを取り付ける。
- ② 便座を便器に取り付ける。
- ③ 電源プラグをコンセントに差し込む。電源ランプの点灯を確認してください。
- ④ 止水栓を開く。

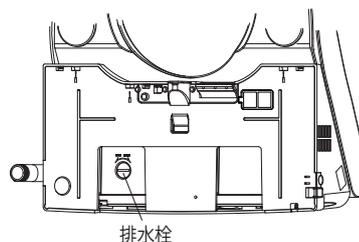
※必要に応じて、温水と便座の温度設定を行ってください。

設定の仕方は、「使いかた」を参考にしてください。( 16,17 )



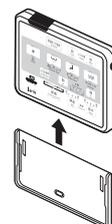
## 便座本体内部の水抜き

- ・便座本体内部の水抜きをして沈殿物を排出してください。  
ノズルが詰まる原因となります。(3ヶ月に1回程度)  
※水抜きの方法を参考にしてください。( 26 )



## リモコンの電池交換

- ・電池交換ランプが点滅したら早めに電池交換してください。  
リモコンの設置場所によって電池交換ランプが点滅する前に使用できなくなる場合があります。  
電池交換ランプが、点灯状態になると使用できません。



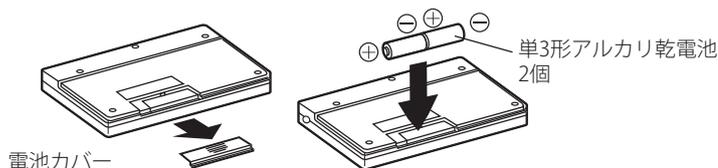
### 1. リモコンを、リモコンホルダーからはずす。

リモコンホルダーからリモコンを持ち上げるようにはずしてください。

### 2. 電池カバーをはずし、新しい単三形アルカリ乾電池に取り替える。

電池寿命の目安は約1年です。(付属の電池は動作確認用のため、電池寿命が短い場合があります。)

※乾電池は消耗品です。



### 3. 電池カバーを元の状態にもどす。

### 4. リモコンホルダーに差し込む。

## ⚠ 注意

- 電池のプラスとマイナスの向きは、リモコンの表示に従って正しく入れてください。
- 新旧、異種の電池は混用しないでください。
- 充電タイプの乾電池は使用できなかったり、電池の使用期間が短くなります。

# 異常報知について

本体に異常が発生すると本体操作部の表示ランプが点滅してお知らせします。

表示ランプ			原因	処置
電源	節電	節電 タイマー		
 (点滅)	 (消灯)	 (消灯)	漏電の検出	ご使用をやめて 電源プラグを抜いて、 点検・修理をご依頼ください。
 (点灯)	 (点滅)	 (消灯)	温水タンクの故障	
 (点滅)	 (点滅)	 (消灯)		
 (点灯)	 (消灯)	 (点滅)	便座の故障	
 (点滅)	 (消灯)	 (点滅)		
 (点滅)	 (点滅)	 (点滅)	低温やけど防止機能動作中	一度、立ち上がってからご使用してください。

# 凍結防止について

室温が0℃以下になると凍結のおそれがあります。器具の凍結破損を防ぐため、次のように凍結防止をしてください。

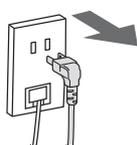
## 凍結の恐れがある場合

- ・他の器具でトイレ内を暖房してください。※暖房器具の注意書きに従って使用してください。暖房器具の熱源を近づけると便座本体が変形するおそれがありますので、注意してください。
- ・「節電タイマー」と「節電」を使用しないでください。
- ・配管部は、市販の凍結防止用テープヒーターを取り付けてください。
- ・トイレ内を暖房できない場合は、下記の手順で水抜きをしてください。

## 水抜きの方法

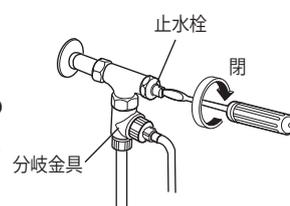
- ・トイレの室温が0℃以下になる恐れのある場合や、長時間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜いて便座本体内部の水抜きをしてください。
- ・バケツなど(2L程度)を準備してください。

### 1 電源プラグを抜く



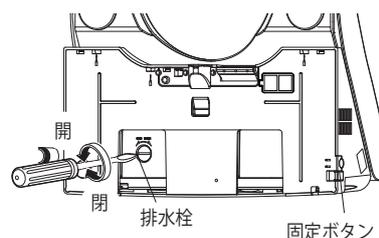
### 2 止水栓を閉める

マイナスドライバーで右方向に回します。



### 3 連結ホースの水を抜く

- ① 連結ホースを給水アダプターから取りはずし、水抜きをします。
- ② 水抜きをした後、連結ホースを給水アダプターに取り付けます。



### 4 便座本体内部の水抜きをする

- ① 便座本体右下奥にある固定ボタンを押したまま便座本体を手前に引き、便座本体を取りはずす。  
(連結ホース、給水管に無理な力を加えないでください。)
- ② 便座本体裏面の排水栓をマイナスドライバーなどを使用して左方向に回してゆるめ引き出す。
- ③ 水抜き後、排水栓を押し込んで右方向に回して締め付ける。
- ④ 便座本体を便器に取り付ける。  
※バケツなどを置くスペースがない場合は、便座本体を取りはずし、便器からずらして便器内に、水抜きをしてください。

万一凍結してしまったときは、便座本体内部や配管の自然解水を待ってから使用してください。

## 水抜き後の再通水の方法

### 1 止水栓を開ける

マイナスドライバーで左方向にまわします。排水栓や、連結ホース等の接続部分から水がもれていないか確認してください。

### 2 電源プラグをコンセントに差し込む

便座本体表示部の電源ランプの点灯を確認してください。

### 3 「おしり」ボタンを押す

自動的に給水されます。  
(給水中は [ピッピッ...]と音が鳴ります。)

### 4 温度設定をする

必要に応じてリモコンで温水と便座温度の設定をしてください。

# 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことを調べてください。

症状	確認するところ	処置
電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがコンセントから抜けていませんか。</li> <li>電源コンセントに電気がきていますか。</li> <li>AC100V以外の電圧が掛かっていませんか。</li> <li>電源をOFFにしていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグをコンセントの奥まで差し込む。 12</li> <li>停電、ブレーカなど確認してください。</li> <li>電源プラグをコンセントから抜き修理を依頼してください。</li> <li>本体操作部の「止」ボタンを4秒以上押ししてください。</li> </ul>
リモコンのボタンを押しても動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電池交換ランプが点滅、点灯していませんか。</li> <li>リモコンの電池が消耗していませんか。</li> <li>リモコン内の電池の＋の方向が間違っていますか。</li> <li>リモコンの発信部、便座本体の受信部に障害物はありませんか。</li> <li>リモコンの発信部、またはリモコン受信部が汚れていたり、水が付いていませんか。</li> <li>本体のリモコン受信部がリモコンの信号を受けにくい位置ではありませんか。</li> <li>インバーター照明等を使用していませんか。</li> <li>本体のリモコン受信部に太陽光が当たっていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい電池に交換してください。 24</li> <li>新しい電池に交換してください。</li> <li>正しい方向に入れてください。</li> <li>障害物を取り除く。 10</li> <li>汚れや水を取り除いてください。</li> <li>リモコンの位置を変更する。 10</li> <li>照明を消して動作を確認してください。</li> <li>正常動作した場合は、商品の異常ではありません。</li> <li>太陽光が直接当たらないようにしてください。</li> </ul>
シャワーが出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>断水していませんか。</li> <li>止水栓が閉じていませんか。</li> <li>着座センサーが正しく動作していますか。</li> <li>便座カバーを付けて使用していませんか。</li> <li>ノズルが詰まっていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通水されるまで待つ。</li> <li>止水栓を開けてください。 14</li> <li>便座の中央に座る。</li> <li>便座カバーを外してください。 14</li> <li>ノズルをお手入れする。 23</li> </ul>
シャワーが温かくない	<ul style="list-style-type: none"> <li>温水温度が適切な温度に調節されていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「温水」ボタンを押し、適切な温度に調節してください。 16</li> </ul>
以前使用していた機種よりも動作が遅い・早い	<ul style="list-style-type: none"> <li>他機種からの買い換えの場合、以前の製品と構造が異なる為、交換前のものと比べて動きが遅くなる場合や早くなる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。</li> </ul>	
シャワーがうまく当たらない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>他機種からの買い換えの場合、以前の製品と構造が異なる為、交換前のものと比べてシャワーの当たる位置が異なる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。</li> </ul>	

上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。

症状	確認するところ	処置
以前使用していた機種よりシャワーが弱いまたは強い	<ul style="list-style-type: none"> <li>他機種からの買い換えの場合、以前の製品と構造が異なる為、交換前のものと比べてシャワーが弱く感じる場合や強く感じる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。</li> </ul>	
シャワーが弱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>水圧が普段より低くなっていませんか。 [0.069MPa(0.7kgf/cm<sup>2</sup>)未満]</li> <li>止水栓が十分に開いていますか。</li> <li>便座本体のストレーナーが詰まっていますか。</li> <li>シャワーの水勢が弱くなっていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道を使う他の機器と同時使用をなるべくさける。</li> <li>止水栓を十分に開ける。 </li> <li>ストレーナーを掃除する。 </li> <li>水勢の「強」ボタンを押して適切な強さに調節してください。 </li> </ul>
便座が暖かくない	<ul style="list-style-type: none"> <li>便座温度が適切な温度に調節されていますか。</li> <li>節電中ではありませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「便座」ボタンを押し、適切な温度に調節してください。 </li> <li>節電を解除してください。 </li> </ul>
便座の側面が冷たい	<ul style="list-style-type: none"> <li>便座の暖房機能は、便座上面を暖めることを目的としているため、側面に触れると冷たく感じる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。</li> </ul>	
着座するとファンが回る音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱臭機能が作動しています。故障ではありません。</li> <li>脱臭フィルターが汚れていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱臭機能を解除するとファンの回転を停止できます。</li> <li>脱臭フィルターを清掃してください。 </li> </ul>
脱臭機能が感じられない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動脱臭機能が「切」になっていませんか。</li> <li>脱臭フィルターが汚れていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱臭機能を「入」にしてください。 </li> <li>脱臭フィルターを掃除してください。</li> </ul>
脱臭効果が弱くなった	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱臭フィルターが汚れていませんか。</li> <li>脱臭フィルターを清掃しても脱臭効果が得られない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱臭フィルターを清掃してください。 </li> <li>修理を依頼してください。</li> </ul>

上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。

症状	確認するところ	処置
便座がカチッと固定できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本体の固定プレートの固定ボルトが緩んでいませんか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 固定プレートをしっかり固定してください。</li> </ul>
本体がガタつく、ずれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本体が、固定プレートの奥までしっかり押込まれていますか。</li> <li>• 固定プレートが緩んでいませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本体をしっかり押し込んでください。</li> <li>• 固定プレートをしっかり固定してください。</li> </ul>
便座裏に水滴が付着する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 便座の手前の方に腰掛けていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• こまめにふき取ってください。</li> <li>• また、深く腰掛けてご使用いただければシャワーの飛び散りが少なくなります。</li> </ul>
漏水している	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 連結ホース等が緩んでいませんか。</li> <li>• 湿度が高く結露していませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 止水栓を閉めて連結ホース等を正しく取り付けなおしてください。</li> <li>• こまめにふき取ってください。</li> <li>• また、換気を十分にしてください。</li> </ul>
リモコンの操作音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 操作音機能が「切」になっていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 操作音機能を「入」にしてください。</li> </ul>
2台以上の製品が同時に動作する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• トイレの壁を越えて隣接する製品の信号を受けていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• リモコンパターンを変更する。</li> </ul>

上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。

# 仕様

項目	内容	
定格電源	交流100V 50/60Hz(共用)	
定格消費電力	1,060W(本体1,005W、便座55W)	
区分	貯湯式	
年間消費電力(2012年基準)	156(230)kWh/年 ※1	
外形寸法	幅410mmX奥行535mmX高さ150mm	
給水方式	水道直結式	
質量(便座本体のみ)	約3.8kg	
電源コード	長さ1.2m	
使用水圧範囲 ※2	0.069MPa~0.735MPa	
温水洗浄	おしり洗浄	450~760ml/min
	ビデ洗浄	550~760ml/min
	水勢調節	5段(弱~強)
	ノズル位置調節	5段
	温水タンク	0.42L
	温水温度	切、34℃、37℃、40℃
	安全装置	空運転防止制御、温度過昇防止器、温度ヒューズ
脱臭装置	脱臭剤	触媒脱臭
	運転制御	マイコン自動制御(着座センサー連動)
暖房便座	表面温度	切、34℃、36℃、38℃
	安全装置	温度過昇防止器
リモコン電源	単3形アルカリ乾電池2本	
その他の安全装置	漏電遮断回路(内蔵)、着座センサー(内蔵)	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※1 省エネ法(2012年度基準)に基づいて、便座サイズや湯沸し方式などの種類別の算定式により、4人家族(男性2人・女性2人)で1日あたりおしり洗浄4回、ビデ洗浄8回、男性小用4回で使用した場合を基準に算出したものです。

タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算定しております。

( )内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力となります。

※2 使用水圧範囲以外では、十分な性能が得られない場合があります。

(お願い)本製品は家庭用です。業務用として使用できません。

# 点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検を行ってください。

## 日常点検

- ・安全に長くご愛用頂くために、日頃から点検を行ってください。

電源コードを動かすと電源ランプがついたり消えたりする。

異音、異臭がする。

製品にひび割れが入っている。

故障したまま使い続けると、火災や感電、室内浸水の原因になります。すぐに使用を中止し、販売店に連絡をしてください。

配管や本体から水漏れしている。

製品が異常に熱い。

暖房便座が暖かにならない。

## 定期点検のおすすめ

- ・安全に未永く快適にご使用いただくために、約5年を目途に定期点検を受けていただくことをおすすめします。(定期点検に要する費用は保証対象外です。)
- ・逆流防止装置が磨耗・劣化すると水の逆流の原因になりますので、お早めの交換をおすすめします。

## 愛情点検

### 長年ご使用の温水洗浄便座の点検を!



こんな症状はありませんか?

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・本体が異常に熱い。
- ・異常なおいがする。
- ・その他の異常・故障がある。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店又は当社に相談してください。

# お願い

## 重大事故防止のためのお願い

# 温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります



### 定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、定期的な点検(有料)をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

### 故障したままで使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を開めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

## 温水洗浄便座・暖房便座を安全に使う3つのポイント

1

まず自分で安全チェックを

2

異常があれば販売店、工事店またはメーカーにご連絡を

3

長期間お使いの製品は点検と買い替えを

## 温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある
- 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている
- 便座にひびや割れがある
- 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある

- 製品から水漏れしている(内部の電子・電気部品が被水)
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている(内部の電子・電気部品が被水)
- 電源コードが熱くなっている
- 電源プラグの差込部が発熱・変色している

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を開めて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

安心・安全に使ってね!



一般社団法人 日本レストルーム工業会

〒461-0002 名古屋市東区代官町39-18 <http://www.sanitary-net.com>

※2015年4月より、(一社)日本衛生設備機器工業会と(一社)温水洗浄便座工業会が合併し、(一社)日本レストルーム工業会になりました。

お手入れ・こんなときは

# 安全・安心にお使いいただくために

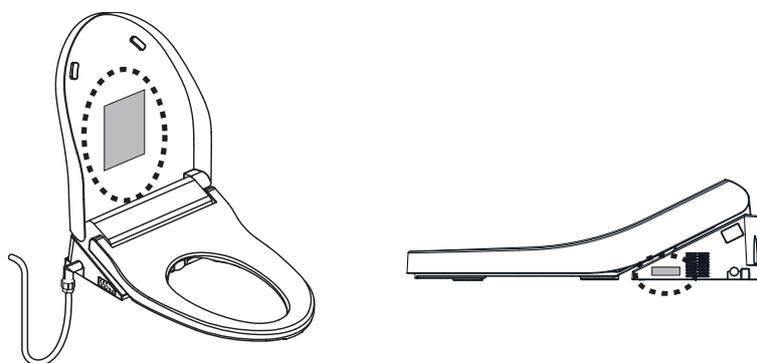
## 製品の長期使用に関する本体表示について

### ■本体への表示内容

- ・製造年（本体に西暦4桁で表示しています。）
- ・注意表記（下記の表記を便ふたの警告表示ラベルに表示しています。）



【想定安全使用期間】10年（一般家庭用に設置された場合）  
想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。



### ■想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

### ■標準的な使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V、50/60Hz	機器の定格電圧/周波数による
	温度	20℃	JIS A 4422 による
	給水温度・給水圧	15℃ 0.2MPa	JIS A 4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による 標準設置状態	JIS A 4422 による
想定条件	4人家族（男性2人、女性2人）において、 大便：1回/日・人、小便男性：4回/日・人、 小便女性：4回/日・人の使用回数で、 一回ごとの洗浄便座機能の使用時間を それぞれ15秒間とする		JIS A 4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

### ■経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

# 保証とアフターサービス

## 保証書と保証期間について

- ・この温水洗浄便座には、無料修理保証書がついています。
- ・無料修理保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- ・保証期間は、お買い上げの日から2年です。
- ・保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。(保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください。)
- ・保証期間経過後の修理については、販売店または当社にご相談ください。
- ・修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- ・当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるときは

- ・温水洗浄便座が正常に動作しないときは、27～29ページの「故障かな?と思ったら」をご覧ください。
- ・それでも正常に動作しないときはすぐに使用を中止し、必ず電源プラグを抜き止水栓を閉めてから、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
- ・アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
  - ① ご住所、お名前、電話番号
  - ② 品番：(例)JCS-590DRN(便ふた内側に貼ってあるラベルの右上に表示しています。)
  - ③ 現象：できるだけ詳しくご説明ください。
  - ④ 訪問ご希望日、道順(付近の目印も)

## 転居されるときは

- ・転居で、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い上げの販売店にご相談ください。ご転居先での取扱店を紹介いたします。
- ※再設置に要する費用は、保証期間内であっても有料です。

## 部品の保有期間

- ・当社は、この温水洗浄便座の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年保有しています。

# JCS-590DRN 保証書

出張修理

本書は、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときは、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼ください。※お買い上げ日・お客様・販売店の欄に記載のない場合は無効になります。必ずご記入ください。

型名: JCS-590DRN

お買い上げ日 平成 年 月 日 保証期間 お買い上げ日より 2年

ご住所

お客様: \_\_\_\_\_

お名前

ご住所

販売店: \_\_\_\_\_

お名前

## 無料修理規定(保証規定)

- 取扱説明書・ラベルなどの注意書にそった正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合に、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合に、お買い求めの取扱い店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答などで本書に記載の取扱い店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合は有料修理とさせていただきます。
  - (イ) 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
  - (ロ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の損傷がある場合。
  - (ハ) 消耗品の劣化に伴う故障および損傷。
  - (ニ) 本書の提示がない場合。
  - (ホ) 本書に取付日・お客様のお名前・取扱店の記入のない場合、あるいは字句が書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。  
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理年月日	損傷と処置	サービス担当者

## ジャニス工業株式会社

本社：〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地 TEL(0569)35-3151 FAX(0569)34-6634

修理のご依頼および消耗部品のご注文は下記の「修理受付専用フリーダイヤル」へ

フリーダイヤル  0120-117-817

受付時間 9:00~18:00 365日